



## 📷 牛乳パックで防犯啓発



南さつま地区防犯協会が市内中学校から募集した防犯啓発標語作品に、加世田中学校の田淵<sup>もあ</sup>栞杏さん（1年生）の作品が大賞に選ばれ、12月20日、同中学校で表彰式が行われました。本作品は鹿児島県酪農牛乳（株）の協力により、令和4年度から薩摩半島の地域で学校給食用牛乳パックに掲載される予定です。

田淵さんは表彰の際、「事故事件が無くなるよう願っています」と話しました。

## 📷 鑑真上陸の地で厳かに開催



12月20日、坊津秋目の鑑真記念館で「鑑真大和上の遺徳を偲ぶ集い」が開催されました。唐招提寺長老の岡本元興<sup>げんこう</sup>師、東大寺別当の狭川<sup>ふもん</sup>普文師などによる法要が行われ、参加者は花を供えて、失敗と苦難を乗り越え秋目浦に上陸した鑑真の遺徳を偲びました。

また、岡本師と狭川師の講演も行われ、狭川師は「鑑真の教えを次の時代に正しい形で伝えていくことがとても大切」と話しました。

## 📷 きんかん収穫体験



12月11日、加世田小学校3年生113名と4年生119名の児童が、加世田津貫の農園できんかんの収穫体験をしました。児童は5月に木に名札を付けてシーズンオーナーとなり、秋に摘果作業を行い、今回の収穫となりました。二人で仲良く収穫をしていた3年生の真栄田りのさんと本間結菜さんは「大きな実がいっぱいになって嬉しい。特にジャムが好きなのでジャムにもしたい」と話しました。

## 📷 地域防災拠点施設が完成



笠沙町の旧大笠分遣所跡地に市消防団赤生木分団車庫詰所が完成し、1月9日に落成式がありました。宿里喜久男分団長は「この施設を地域の防災拠点として、一致団結してこれまで以上に精進する」と決意を述べました。

なお、詰所部分は笠沙地域交流施設コミュニティセンターとして地域住民等が交流活動に活用できるほか、無人の野菜販売所も併設しています。